

気軽に美しく着物を着るための新型襦袢を開発した女性の創業を多面的に支援！

さくさくぷらす

(大阪府)

もっと気軽に着物に触れる楽しさを知ってもらいたいという想いで、着物の着付けと和裁教室＋新型襦袢の開発・販売で東大阪で起業。

1. 相談のきっかけ

主婦業のかたわら和裁や着付けを教えていた相談者が、ふだんに着物をさっと気軽に着れて、しかも衣紋がきちんと整えられる長襦袢に替わる下着を考案。自宅からほど近い、クリエイション・コア(大阪府のものづくり支援拠点)に、これを自分の商品として世に出すために相談に出向いたところ、オープンしたばかりの「よろず支援拠点」を紹介され、試作品を持参して来所。

女性の創業支援の経験豊富なコーディネーターに相談を持ちかけた。

2. 課題整理・分析

試作品を見ながら、これまでの経緯と今後の夢をヒアリング。

- ✓ 着物の良さをもっと日常生活に感じて欲しいという強い思いを持っていること
- ✓ 今後は主婦業の片手間ではなく、本気で事業化したいと考えていること

この重要な2点を本人から確認できたので、開業届けを出すとともに創業の事業計画作りに取り組んだ。ビジネスプランの全体像を一覧できるフォーマットを示しながら、商品のコンセプトやマーケティングの考え方、収支計画や資金繰りなどをひとつずつ一緒に組み立てて行った。

3. 解決策の提案

●創業資金と融資について

本人は、自己資金でスタートしたいという気持ちもあったが、日本政策金融公庫の創業支援センターに同行し、融資側のお話を聞くことで、創業時の資金計画や融資に対する理解を深めた。

●生産方法・商品管理について

当初は、家族や協力者を雇用して内部作業を予定していたが、製造委託という方法を提案。委託業者との打合せに必要な項目を整理し、交渉に臨んだ。

●商品名について

商品コンセプトを反映しながら柔かな響きで覚えやすい商品名のヒントを提案。

●販路について

WEBの可能性と課題、他の販売ルートの可能性などを提案中。

4. 成果

●創業資金と融資について

日本政策金融公庫から創業融資を受けるとともに、創業補助金の申請も採択された。また、某ビジネスプランコンテストに応募し、プレゼンを行い、金賞を受賞。

●生産方法・商品管理について

当初の計画よりも遅れたが、国内で協力会社が見つかり、納得のできる品質のものが完成。

●商品名について

アドバイスを取り入れて、最終的にご本人が「ふあんじゅ」と決定。

●販路について

WEBページ及びネット販売ページは完成。本人のネットワークで試着会などを開催し、好評を得ている。今後の本格・販売に向けて引き続き支援中。

「ふあんじゅ」
の着用写真



洋装にも
使えるのが
特徴

相談者の声： Facebookページでのご紹介ありがとうございます。よろず支援拠点さんで、財務計画のアドバイスを頂いた時は「これは難しそう」と思いましたが、曲りなりにも3年分まで自分で数字を埋めてみました。これが後々に役立ちました。素敵なネーミングのヒント等もありがとうございました。また、これからもどうぞよろしくお願いいたします。